

テーマ「防災文化を育むまちづくり」

生徒自らが地域の問題・課題を認識し、その解決に向けて主体的に考察・行動する力を育むことを目的としています。活動を支援する熊本県立大学の学生と共に、参加生徒がチームで課題探求や解決のための企画から実施までを行います。

活動詳細

活動の流れ

8/24 人吉会場 8/25 八代会場

9/7 人吉会場 9/8 八代会場

10/26·27 (1泊2日) 1回目プログラム

2回目プログラム

3回目プログラム

チーム毎の定期的な指導

12/21・22 (1泊2日)

4回目プログラム

応募締切

8/2(金)

定員 15名程度

※参加費無料

お問合せ・応募先

熊本県立大学総合管理学部 公共専攻 行政学研究室 井寺美穂

2 096-321-6661

令和6年度 プログラムの概要

日程			会場	内容
1 回 目	人吉	8月24日(土) 10:00-16:00	くまりば(人吉市 まち・ ひと・しごと総合交流館)	・オリエンテーション・チームビルディング・問題・政策とはなにか・問題発見・課題設定の方法
	八代	8月25日(日) 10:00-16:00	八代市役所庁内 市民交流エリア	
2回目	人吉	9月7日(土) 10:00-16:00	くまりば(人吉市まち・ ひと・しごと総合交流館)	・防災文化とは何か・緑の流域治水の取組・政策立案の手法・インタビュー調査の方法
	八代	9月8日(土) 10:00-16:00	八代市役所庁内 市民交流エリア	
3 回 目	10月26日(土)・27日(日) 10:00-翌日16:00		田舎の体験交流館 さんがうら (熊本県球磨郡球磨村 三ケ浦乙629-3)	・地域の現状・政策実践の手法 (防災運動会を事例に)
4 回 目	12月21日(土)・22日(日) 10:00-翌日16:00			防災運動会の実施ふりかえり

講師紹介

※1回目および2回目は人吉会場あるいは八代会場のどちらか一方にご参加ください。

※修了証書は全プログラムに参加した人のみにお渡しします



明石 照久 (一財) たらぎまちづくり 推進機構 代表理事 (熊本県立大学名誉教授)



澤 克彦 (一社) 九州環境地域づくり 代表理事 EPO九州 コーディネーター



小川 聡 田舎の体験交流館 さんがうら 施設長



十川 省 俗 熊本県立大学 緑の流域治水研究室 地域共創拠点運営機構 学術研究員



山道 未貴 熊本県立大学 緑の流域治水研究室 地域共創拠点運営機構 学術研究員

応募要項

応募資格

申込方法

● 球磨川流域の市町村に住んでいる中学生・高校生であること

●参加に係る保護者の了解を得ていること

● 1・2回目のみのプログラム参加も歓迎します。但し、応募者が定員を 超える場合は、全てのプログラムに参加できる方を優先します。

以下のメールアドレスへ

・タイトル「学びのプログラムへの参加希望」

・学校名、学年、氏名を入力して送信してください。 【kawase-m@pu-kumamoto.ac.jp】(井寺宛て)

※お電話での申し込みも可能です。

※応募状況を踏まえて、参加の可否についてお返事します。

募集期間 2024年7月19日(金)~8月2日(金)